

ピッツマフラー取付けに際しての注意事項

kickit ピッツマフラーは品質管理に万全を期して製造しておりますが、まれに取付ネジの位置がエンジン側の取付ビス穴ピッチ（左右のビスの間隔）と僅かな差が生じる場合があります。

その様な状態のままマフラーを取り付けて運転されると、取付ネジが完全に締まらず、振動が発生してマフラーが破損する恐れがありますので、初めてエンジンに取り付けされる場合は、以下の手順で確認をしてください。

- ① マフラーを取付ネジでエンジン本体にしっかり取り付けて下さい。この時、マフラーガスケットは使用しません。
- ② マフラーを一旦外します。
- ③ マフラーの取付穴内部を点検、右写真のようにネジ溝の跡が付いていないか確認してください。
- ④ 一部分でも溝の跡があれば、丸ヤスリやドリルで溝の跡が無くなるまで削ります。
- ⑤ もう一度マフラーを付けてみて、溝の跡が付かないことを確認します。
- ⑥ 良ければ、今度はマフラーガスケットを挟んでマフラーをエンジンに取り付けます。
- ⑦ マフラー取付ネジは緩むものです。運転前には必ず増し締めしてください。

